

授業科目名	武道指導論特講		授業形態	講義	授業科目区分	基礎科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	前阪 茂樹・濱田 初幸				補助担当者名	
単位数	2 単位		履修年次	—	受け入れ人数	—
授業の概要 及び達成目標	我が国の伝統文化として世界に発信されている武道について、歴史・人物・文化・競技等の様々な側面から俯瞰し、武道教育の中心となる柔道と剣道の分野における高度な専門知識・技術・指導の教授研究能力を養うことを目標とする。					
成績評価の方法	前阪担当分50%、濱田担当分50%で評価					
成績評価の基準	上記事項を踏まえて総合的に評価する。 授業への意欲、プレゼンテーション能力、レポート等により総合的に判断する。					
テキスト、教材 参 考 書	近代剣道名著大系全集 近代剣道書選集（本の友社） 武道を生きる 世界にかけた七色の帯 海を渡った柔術と柔道(青弓社) 性と柔（河出ブックス）					
履修条件・ 関連科目	武道の経験を有し（必須）、研究を志している者			備考(教員メッ セージ含む)	関連行事、関連学会への参加を望む。	
オフィス・アワー	随時 前阪：506研究室 随時 濱田：504研究室					
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	前阪 茂樹 濱田 初幸	オリエンテーション				
2	濱田 初幸	柔道史概観			本講義の振り返りと次回への準備（約1時間）	
3	〃	「嘉納治五郎師範」の海外進出理念と足跡・近代オリンピックへの貢献			本講義の振り返りと次回への準備（約1時間）	
4	〃	アメリカ大陸への「柔道伝播」と「日本人柔道家」の足跡を探る			本講義の振り返りと次回への準備（約1時間）	
5	〃	欧州への「柔道伝播」と「日本人柔道家」の足跡を探る			本講義の振り返りと次回への準備（約1時間）	
6	〃	「柔道成熟国フランス」に貢献した「日本人柔道家三傑」の指導理念と普及方法とは			本講義の振り返りと次回への準備（約1時間）	
7	〃	「柔道成熟国フランス」の「社会的背景」と「日本文化」の影響を探る			本講義の振り返りと次回への準備（約1時間）	
8	〃	「柔道成熟国フランス」の「指導者国家制度」の現状と課題を考察する			本講義の振り返りと次回への準備（約1時間）	
9	前阪 茂樹	歴史／文化について 「剣道史概観」			本講義の振り返りと次回への準備（約1時間）	
10	〃	思想／哲学について 「殺人刀 活人剣」			本講義の振り返りと次回への準備（約1時間）	
11	〃	技術体系について 「形と竹刀剣道」			本講義の振り返りと次回への準備（約1時間）	
12	〃	修行について 「生涯剣道」			本講義の振り返りと次回への準備（約1時間）	
13	〃	試合について「近代スポーツとの比較」			本講義の振り返りと次回への準備（約1時間）	
14	〃	指導について 「勝負論と上達論」			本講義の振り返りと次回への準備（約1時間）	
15	〃	剣道指導の総括 発表（第9～14講のテーマを総括して…）				